

ひょうごため池だより



令和6年6月
第19号

◆「豊かなむらを災害から守る月間」について

◆ムカデ芝（センチピードグラス）で草刈り省力化できます！

◆ナガエツルノゲイトウ対策：ため池管理マニュアルと動画の活用について ほか 発行 / 兵庫県農林水産部農地整備課

6月は「豊かなむらを災害から守る月間」です。

施設の見回り点検を行い、災害に備えましょう。



令和5年度 大池パトロール状況（加古川市）

点検項目 チェックリスト

★災害に備えましょう

- ☐ ため池を監視する体制はとれていますか。
- ☐ 非常時の通報の方法や避難対策は十分ですか。
- ☐ 応急資材（土嚢など）の準備はできていますか。
- ☐ 大雨が予想される時の減水、その他の対策は万全ですか。
- ☐ 堤防の草刈りをして、漏水の有無を点検しましたか。
- ☐ 漏水しているため池は、定期的に漏水量を測り、増えていないか、濁っていないか調べていますか。
- ☐ 堤防、洪水吐等の破損箇所はありませんか。
- ☐ 上流部の土砂崩壊や伐採木流出の恐れはありませんか。
- ☐ 洪水吐に土嚢などを置いて無理な貯水をしていませんか。

★水難事故に備えましょう

- ☐ 進入口は施錠されていますか。
- ☐ 進入防止柵や転落防止柵はありますか。破損していませんか。
- ☐ 「立入禁止」等の注意看板はありますか。
- ☐ 通学路や住宅地に隣接する場所は、危険性の周知や安全対策を十分にしていますか。
- ☐ ため池保険に加入していますか。

兵庫県では6月1日から6月30日までの1ヶ月間を「豊かなむらを災害から守る月間」と定め、梅雨や台風の時期を前に各市町、関係機関と協力し、農山村地域の災害を未然に防ぐための運動に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、県や市町では施設の老朽化や漏水等により警戒を要するため池や、地すべり防止施設等のパトロールを実施していますが、県内すべての施設を点検することはできません。

このため、施設の管理者一人ひとりがしっかり点検していただくようお願いします。

ため池の点検のポイントは、①ため池の管理体制、②現場の確認事項 に大きく分けられます。点検する体制が確立されているか、現場での点検内容に漏れはないか、左記の点検項目チェックリストを参考にしてください。

また、ため池での水難事故が毎年全国各地で発生しています。子供たちが水辺に近づくことが増える時期となりますので、進入防止の安全柵や注意喚起看板の設置状況など水難事故防止への備えが十分かを必ず確認し、事故防止に取り組みましょう。

点検に関するご相談は市役所・町役場または
兵庫県 土地改良事務所（センター）へお願いします。

ムカデ芝（センチピードグラス）で

草刈り省力化できます！

草刈りの現状と課題

草刈り作業は農地・農業用施設の状態を適切に維持するための重要な作業です。一方、作業時には刈刃との接触や法面からの転落などの事故発生リスクがあります。また、高齢化の進行に伴い、将来的には草刈り作業そのものが実施困難になることが想定されます。

草刈りの省力化手法には、①作業の軽労化、②草刈り回数の削減、の2種類があります。

作業の軽労化は、自走式やラジコン式などの草刈り機を用いる方法です。草刈り回数の削減は、ムカデ芝を張って法面を覆い、雑草を抑制する被覆工法があります。例えば、田んぼ法面の管理であれば年間4～6回の頻度を1～2回程度に削減することができま

しかし、ムカデ芝の普及には雑草が生い茂る既存の法面への導入手法が定まっておらず、従来の工法が安価でないなどの課題があり、誰でも簡単かつ安価に施工できる手法の確立が必要でした。

このため、加古川流域土地改良事務所では課題解決に向けて、管内の多面的機能支払交付金活動組織等の協力をいただき、令和4年度より田んぼやため池の法面にてムカデ芝の実証調査に取り組んでいます。

ムカデ芝とは

ムカデ芝はイネ科の多年草で、地面をはって伸びるつる状の茎「ほふく茎」が地面を覆い、①草丈が低い、②他の植物の生育を阻害する物質（アレロパシー）を出す、③生育土壌を選ばない、などの

【ムカデ芝（センチピードグラス）】



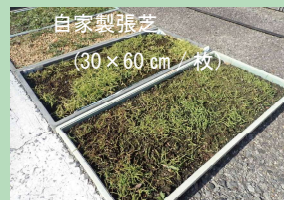
田んぼ法面での

実証調査結果

安く、短時間で効果のある方法を探ろうと、三木市内の田んぼの法面では実証調査を行いました。調査ではほふく茎から育てた自家製張芝を移植する、自家製ピット苗を移植する、市販ピット苗を移植するなど条件を変えて効果を検証しました。その結果等を基に各種

各種工法の概要と比較

工法名	市販ピット苗 (30 cm間隔)	自家製ピット苗 (30 cm間隔)	自家製張芝 (筋張り@1m)
概要	市販苗を定植	種子から苗を生産し定着	種子から張芝を生産し敷設
特徴	失敗の少ない基礎的工法	材料費が安価	現地での作業性が良い
苗資材費	約 200 円 / m ²	約 20 円 / m ² (育苗手間は含まない)	約 500 円 / m ² (育苗手間は含まない)
移植労務	45 m ² / 2 人・1 時間	45 m ² / 2 人・1 時間	60 m ² / 2 人・1 時間
育苗期間	3 ヶ月前までに注文	40~60 日程度	40~60 日程度



工法の特徴を左表にまとめました。経済的には自家製ピット苗の移植が有利であることがわかりました。

一方、現地での作業性、即効性は市販・自家製張芝を張る方法が有利です。各種工法の作業時間、

ため池堤防の法面での

実証調査

農地での調査結果をふまえ、令和5年度から稲美町のため池の法面でも調査を行っています。良好な生育環境が保てるよう専門家の意見をもとにムカデ芝の植栽密度を変えて3区画に分けて定植し、調査を開始しました。今後は定植したムカデ芝の生育状況を評価し、とりまともり次第、ため池管理者の皆様のため池保全県民運動のホームページでお知らせします。これからもため池などの施設管理者の負担を減らすことができるよう、取り組んでいきます。



【ため池でのムカデ芝の定植】

ナガエツルノゲイトウ対策について ため池管理マニュアルと動画の活用を！

農業や生態系への悪影響の恐れがあり、国から「特定外来生物」に指定されているナガエツルノゲイトウ（以下「ナガエ」という。）が近年、兵庫県内各地の農業用水路、ため池などで深刻な分布の拡大を続けています。

ナガエは繁殖力が非常に強い水草で、県内では神戸、阪神、東播磨、北播磨、中播磨、淡路地域で既に侵入が確認されています。農業への影響として水路やポンプ吸水槽に繁茂し、取水・排水を阻害します。また、田畑に侵入すると農作物の収量減少や、除草作業の増大などが起きます。被害の軽減には「早



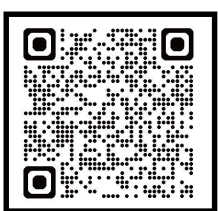
【ナガエツルノゲイトウ】



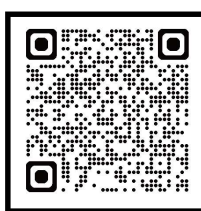
【ナガエで倒伏する稲】

見分け方や発見時の対応、有効な駆除方法を記しています。

管理マニュアルと動画を活用しよう！



【ナガエツルノゲイトウ対策動画】



【ため池管理マニュアル（令和6年度版）】



【令和6年度ため池管理マニュアル】

「ICTを活用した ため池管理・監視の省力化」

ため池に水位計やカメラを設置し、リアルタイムの水位や映像をパソコンやスマートフォンで確認できる「ため池監視システム」は、日常の水位管理の省力化や豪雨時の迅速な避難行動を促す技術として、その活用が期待されています。

兵庫県では、令和5年12月末に県内2か所のため池（西島の上池（明石市）、寄合池（淡路市））において「ため池監視システム展示場」を開設し、6年2月7日・8日に開催した同監視システムの現地見学会では、ため池管理者・市町職員など約150名が来場しました。

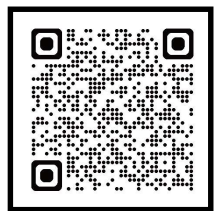
見学会の参加者は、12のシステム設置事業者（明石会場8者、淡路会場4者）から、それぞれの製品の仕組みやスマートフォンを使った水位の確認方法などの説明を聞くことができました。

「ため池監視システム展示場」は令和8年12月まで開設する予定で、今後も見学会や研修会を開催していきます。是非ご見学いただき、皆さまが管理されているため池への導入の検討をお願いします。



【明石会場（西島の上池）】

県では、ため池監視システムの導入に向けた検討に役立てていただくため、取組事例と製品紹介も掲載した導入マニュアルを策定し、ひょうごため池保全県民運動ホームページ



【兵庫県ホームページ】
申込用紙記入のうえメールでお申し込みください



【ひょうごため池保全県民運動ホームページ】

なお、淡路会場は常時見学いただけますが、明石会場は、1カ月前までに県ホームページ（左記二次元コード）掲載の方法でお申し込みください。

（左記：二次元コードのリンク先で公表しています。是非ご一読ください。）



【淡路会場（寄合池）】

令和5年度ため池管理者表彰受賞者

地 域	管 理 者	ため池（市町）
神 戸	寺谷水利組合	松尾ヶ谷中池（神戸市）
阪 神	切畑自治会	茶屋池（宝塚市）
東播磨	西島水利組合	寛政池（明石市）
北播磨	岡本地区	戸ノ池（戸の池）（加東市）
中播磨	上伊勢農区	西山上池（姫路市）
西播磨	葛根自治会	東雲池（宍粟市）
但 馬	夏 栗 区	小谷池（豊岡市）
丹 波	奥池池郷 （奥池水利組合）	奥池（大野）（丹波篠山市）
淡 路	東町水利組合	鴨路池（南あわじ市）

優良ため池管理者に知事感謝状を贈呈

兵庫県では、農業用ため池の適正な管理及び多面的機能の発揮の促進に努め、地域住民の安全と農業農村振興に貢献のあったため池管理者に対し、知事感謝状を贈呈しています。

令和5年度は左表の9団体の取り組みに対し、令和6年3月27日に齋藤知事から感謝状を贈呈しました。おめでとうございます。

ため池が今まで受け継がれてきたのは管理者の皆様の



齋藤知事 代表受賞者
兵庫県土地改良事業団体連合会 にて

長年にわたる尽力の賜物です。引き続き適正な管理をよろしくお願い致します。

第26回 日本水大賞 農林水産大臣賞

を兵庫県土地改良事業団体連合会が受賞しました！！

兵庫県土地改良事業団体連合会は、「ため池の保全及び多面的機能発揮に向けた活動」が認められ、第26回日本水大賞において農林水産大臣賞を受賞しました。日本水大賞は、日本水大賞委員会が主催し、安全な水、おいしい水にあふれる21世紀の日本を目指して水循環系の健全化に向けた諸活動を広く顕彰し活動を支援する我が国で唯一の賞であり、水循環系の健全化を図る上で社会的貢献度が高く、総合的な見地からみて特に優れた活動に対して贈られます。なお、表彰式及び受賞発表会は令和6年6月中旬に開催される予定です。

管理者が交代した場合などは変更届の提出が必要です

「ため池管理保全法」に基づき、すべての農業用ため池で、「管理者の氏名」、「所在地」等の届出が必要です。現在、大部分のため池で届出がなされていますが、届出がまだのため池は早期に届出をお願いします。また、管理者交代など、届出内容に変更が生じた際には、「既存ため池変更届出書」により提出をお願いします。

ため池の届出に関することは、お住まいの市役所、町役場にお問い合わせください。

ひょうごため池だより 令和6年6月 第19号

【問 い 合 わ せ】 兵庫県 農林水産部 農地整備課
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1
TEL: 078-362-3434
FAX: 078-341-2101
Email: nouchiseibika@pref.hyogo.lg.jp

編集後記

今年もため池だよりを担当させていただくことになりました。ため池管理者の皆様に興味を持って読んでいただけるよう精進していきますので、よろしくお願いします（三）